

農業委員会だより

DAISEN City Agricultural Committee Public Relations

2020.4.1 No.18

「山の環境」を再現
菌床・しいたけ
製造・栽培

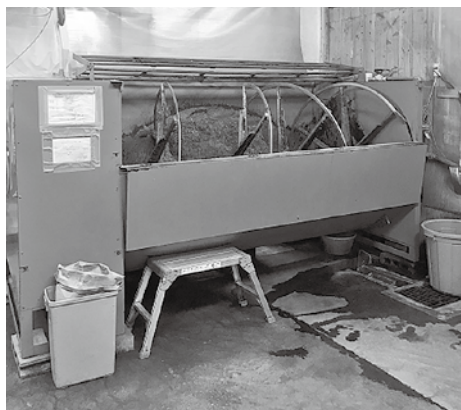


管内農業者等のご紹介

表紙の写真は、農事組合法人、「太田きのこセンター」代表の高橋和之さんです。

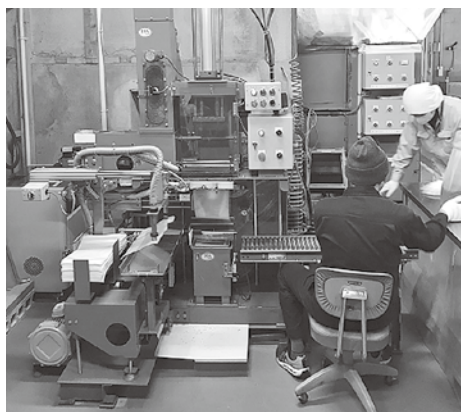
平成20年に法人設立、JAの遊休倉庫を有効活用、椎茸栽培用の「菌床」を製造、近隣農家に販売しています。主に冬期間の12月から3月まで常時4人体制で稼働しています。

菌床製造の経緯を伺うと、以前から椎茸の栽培はして



おがくずなどの菌床材料をミキサーで混ぜる。

いたが、旧田沢湖町や美郷町にある菌床センターから長時間かけて運搬していた。冬期間の運転は危険で、さらに運搬時の振動の影響で菌床の袋に穴が開き雑菌が混入、青カビが増殖して使い物にならない菌床が出た事があった。近場の地元で、リスクの無い菌床製造と椎茸生産をしたいと考え、他の生産農家と相談のうえ、



機械で自動的に材料を袋詰め

法人設立に至ったのこと。当初は、倉庫の耐震工事、製造工程で重要な滅菌釜等の設備にかなりの費用がかかったとのこと。現在は、椎茸の価格・流通量は横ばい、法人経営も安定している。

今後の目標を伺うと、製造量を10万個まで増産すること。現在は7万7千個を販売、もう少し生産農家が増えてくれればと話していました。

自身も椎茸生産農家として栽培出荷、JAを通じて県内外で販売されています。椎茸



滅菌前の袋閉じ、慎重な作業

栽培で大事なことが温度管理、夏は井戸水でハウスの温度を下げ、冬は暖房、常にきのこが生育する自然の「山の環境」を意識すること。栽培後の廃菌床は畑の肥料として利活用している。

農家には、冬期間の貴重な収入源、ほとんどの椎茸生産農家が稲作にも従事、年間を通じた就農形態をとることができる。稲作大仙の農家モデルの一つとなっている。

広報委員 泉 芳博
(太田地域)



滅菌前の菌床
この後、滅菌・植菌後に生産農家へ搬送

農地のごことは、農業委員・農地利用最適化推進委員 にご相談ください。



農業委員、農地利用最適化推進委員は、農業者の代表として、また地域の世話役として皆さんからのご相談をお受けします。農地の売買、贈与、貸し借り、転用等は農業委員会の許可が必要です。農地に関するごことは、お近くの委員にお気軽にご相談下さい。秘密はお守りいたします。

○農業委員会では、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進といった現場活動を行う「農地利用最適化推進委員（推進委員）」を設置しています。また、農業委員は担当地区の限定はされていませんが、推進委員と密接に連携し、これまで同様、現場活動をしています。

○委員の任期は、令和2年7月まで（3年間）となっており、今後改選が予定されています。詳細については、ホームページ等でお知らせいたします。

中仙地域

職名	氏名	担当農地区域
農業委員	足達 信 廣	中仙地域
	信田 浩 則	
	玉井 慎太郎	
	田村 誠 市	
	細谷 精 悦	
推進委員	岩田 長 市	長戸呂、鍵見内
	高橋 章 夫	長野、北長野
	伊藤 俊 雄	上鷲野、下鷲野
	安部 寛 治	清水
	鈴木 清 敏	豊川
	坂本 公 紀	豊岡
	高橋 純 悦	栗沢、大神成

大曲地域

職名	氏名	担当農地区域
農業委員	伊藤 隆 康	大曲地域
	伊藤 悟	
	判田 勝 補	
	三浦 功	
	高橋 勝 範	
	渡邊 敏 雄	
推進委員	高橋 芳太郎	大曲町部の一部、大曲の一部、戸蒔、東川、和合
	伊藤 徳 則	大曲町部の一部、大曲の一部、飯田、川目、小貫高畑
	佐藤 洋 悦	花館町部、花館
	佐々木 正 五	内小友の一部
	井上 時 雄	内小友の一部
	高川 吉 昭	大曲町部の一部、大曲西根、蛭川
	河越 昭 夫	藤木、下深井、六郷西根
	藤田 昭 男	四ツ屋の一部、高関上郷
	渡部 義 秋	四ツ屋の一部、新谷地、松倉
佐藤 昇	角間川町	

西仙北地域

職名	氏名	担当農地区域
農業委員	菅原 廣太郎	西仙北地域
	佐々木 忠 永	
	田口 繁	
推進委員	伊藤 重 成	字刈和野、刈和野、北野目
	小笠原 喜 悦	土川
	伊藤 裕 樹	大沢郷宿の一部、大沢郷寺
	佐々木 京 子	大沢郷宿の一部、杉山田、正手沢、円行寺
	大友 金己知	強首、高城、木原田、金山沢、大巻、九升田、寺館

神岡地域

職名	氏名	担当農地区域
農業委員	石山 礼 蔵	神岡地域
	黒川 雄 一	
推進委員	渡部 忠 行	神宮寺の一部
	齊藤 亘	神宮寺の一部
	鈴木 靖 浩	神宮寺の一部、北楢岡

協和地域

職名	氏名	担当農地区域
農業委員	茂木 靖 雄	協和地域
	鈴木 正 雄	
推進委員	橋本 光 穂	協和境、協和上淀川、協和荒川、協和稲沢
	加藤 孝 悦	協和峰吉川
	菅原 俊 一	協和船岡、協和船沢
	加藤 末 道	協和中淀川、協和下淀川、協和小種

南外地域

職名	氏名	担当農地区域
農業委員	伊藤 又工門	南外地域
	佐藤 吉 男	
推進委員	今野 純 子	南外の一部
	佐々木 茂 治	南外の一部、南外南楢岡
	今野 一 博	南外の一部、南外外小友

太田地域

職名	氏名	担当農地区域
農業委員	泉 芳 博	太田地域
	長澤 信 徳	
推進委員	高橋 剛	太田町横沢、太田町中里、太田町三本扇
	明平 哲 雄	太田町駒場、太田町国見
	小松 一 也	太田町太田、太田町小神成、太田町齊内
	谷口 彰	太田町永代、太田町川口、太田町東今泉

仙北地域

職名	氏名	担当農地区域
農業委員	小松 伸 一	仙北地域
	齋藤 久 人	
推進委員	本間 隆 喜	上野田、払田、橋本の一部、高梨の一部
	竹内 政 男	戸地谷、橋本の一部、高梨の一部
	茂木 貴 光	板見内、堀見内
	川原 憲 一	横堀、福田

令和2年度 大仙市農作業標準賃金・料金表

大仙市農業委員会では、農家の皆さんが農作業を依頼するときの目安となる標準額を定めています。
この金額はあくまでも標準額ですので、**圃場状況や作業の困難度などを考慮して、当事者間でご相談のうえお決め下さい。**(消費税込み金額は、10%消費税が加算されています。)

区 分			単 位	消費税抜き 金額 (円)	消費税(10%)込 み金額 (円)	備 考
トラクター	耕 起	整 理 田	10a	5,100	5,610	・細粒耕起作業の場合は別途協議願います
		未 整 理 田		5,700	6,270	
		畑		5,700	6,270	
	代 か き	整 理 田	10a	5,500	6,050	
		未 整 理 田		5,900	6,490	
	田 植 機	田 植	整 理 田	10a	5,000	5,500
未 整 理 田			5,500		6,050	
側条施肥田植		整 理 田	10a	5,500	6,050	
		未 整 理 田		6,100	6,710	
直 播		—	10a	5,000	5,500	・田植（直播）のみ
苗 代 育 苗	緑 化 苗	1 箱	490	539	・農薬代は含まない	
	硬 化 苗		630	693		
苗 運 搬			1 箱	30	33	
畦 畔 つ き			片面 1m	35	38	
コンバイン	刈 取	整 理 田	10a	14,400	15,840	・すみ刈は含まない
		未 整 理 田		15,400	16,940	
	一 貫 作 業	整 理 田	10a	25,600	28,160	・一貫作業は刈取から調整まで ・色選料は含まない
		未 整 理 田		27,500	30,250	
籾 運 搬			10a	1,450	1,595	
籾 乾 燥			60kg	920	1,012	
籾 摺 り 調 整			60kg	430	473	
地 上 防 除			10a(1回)	1,000	1,100	・農薬代は含まない
オ ペ レ ー タ ー			1 時間	1,250円		
一 般 作 業			1 日	6,700円		・作業時間は 8 時間

※整理田は30a以上の圃場、未整理田は30a未満の圃場をいいます。

大仙市農業委員会農地賃借料情報

地域における賃借料の目安となる実勢の農地賃借料情報を次のとおり提供します。

大仙市農業委員会管内における平成31年1月から令和元年12月までに農地法、及び農業経営基盤強化促進法により締結（公告）された賃貸借における賃金料水準は次のとおりです。

圃場の面積、形状、収量、日照、水利等の条件を勘案し、当事者間でご相談のうえ、賃借料を決定する目安としてご活用下さい。

※この情報は、1年間の平均を算出したものです。（ただし、特殊事例は除いています。）

※農地中間管理機構を通じた案件も含まれています。

大仙市東部地区

■田(水稻)の部

(10a当たり:円)

地 域 名		平均額	最高額	最低額	データ数
大曲地域	圃場整備内	14,200	20,000	8,000	379
	圃場整備外	12,200	19,000	2,000	391
中仙地域	圃場整備内	15,000	25,000	5,000	998
	圃場整備外	13,800	22,500	3,000	289
仙北地域	圃場整備内	15,800	22,000	5,000	220
	圃場整備外	13,300	20,000	5,000	209
太田地域	圃場整備内	14,000	21,000	10,000	253
	圃場整備外	13,700	25,000	7,500	401
(参考)大仙市 東部地区平均	圃場整備内	14,700			1,850
	圃場整備外	13,200			1,290

大仙市西部地区

■田(水稻)の部(西部地区では圃場整備の区分は設けていません)

(10a当たり:円)

地 域 名		平均額	最高額	最低額	データ数
神岡地域	全 域	10,300	18,000	3,000	509
西仙北地域	刈和野	11,100	10,000	5,000	56
	土 川	9,400	18,000	5,000	188
	大沢郷	10,000	14,000	9,000	397
	強 首	10,900	12,000	4,700	381
協和地域	荒 川	11,000	15,000	5,000	57
	峰吉川	8,900	10,000	6,600	71
	船 岡	10,000	11,000	3,000	62
	淀 川	9,800	15,000	3,000	760
南外地域	南檜岡	8,300	13,000	1,000	199
	外小友	7,600	15,000	1,000	77
(参考) 大仙市西部地区平均		9,700			2,757

※1 畑については、提供できる賃借料情報が少ないことから表記していません。

※2 (参考)の平均額は、データ数による加重平均の値です。 ※3 データ数とは、集計に用いた筆数です。

※4 物納は、あきたこまち1等米60kg、当該年度の概算金とする。



全国農業新聞は経営とくらしに役立つ農業総合専門誌です。
 発行：毎週金曜日・自宅直送、B3版8～10ページ
 購読料：月700円・送料込み
 お申し込みは、農業委員会事務局、各分室まで

農地中間管理事業をご活用下さい。

こんな事でお困りではありませんか？

貸付希望者 (出し手)

高齢で農業をやめたいけど、大切な農地を荒らすわけにはいかない。

相続した農地を誰かに貸したい。

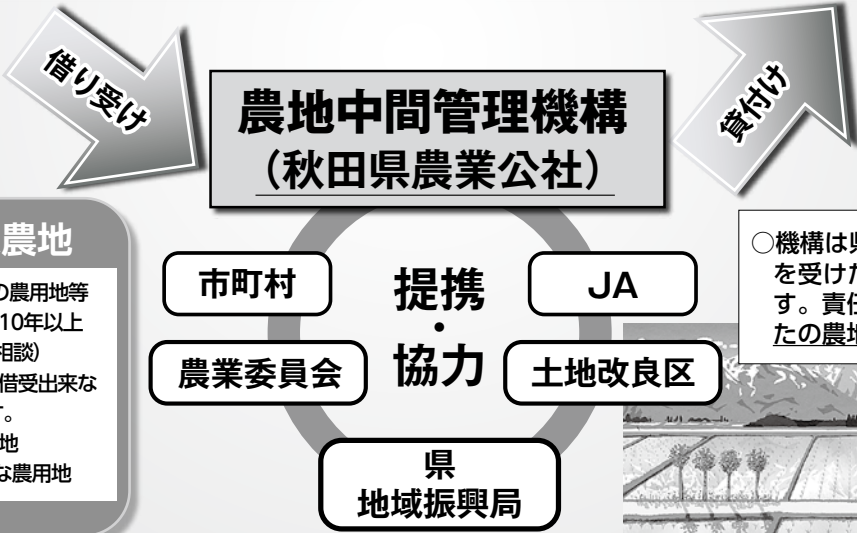
息子は都会で就職した。農家をやる跡継ぎがいない。

借受希望者 (受け手)

新規就農するので農地を借りたい。

地域内の農地を借りて規模拡大したい。

農地が分散していて、農作業が大変だからまとめたい。



- 借受対象農地**
- 市街化区域以外の農用地等
 - 借受期間は、原則10年以上(10年未満は、要相談)
 - 次の農用地等は、借受出来ない場合があります。
 - ・再生不能な遊休農地
 - ・利用が著しく困難な農用地

○機構は県知事から指定を受けた公的な機関です。責任を持ってあなたの農地を守ります。

農地中間管理事業とは、農地を貸したい農家(出し手)から農地の有効利用や農業経営の効率化を進める担い手(受け手)への集積・集約化を進めるため、**農地中間管理機構(秋田県農業公社)**が中間的受け皿となる事業です。

お問い合わせ先

○秋田県農業公社(018-893-6223) ○大仙市農業委員会事務局、各分室

農業委員会へのお問い合わせは

事務局(神岡支所内)...	0187-72-4611(直通)
大曲分室.....	0187-63-1111(代表)
西仙北分室.....	0187-75-2966(直通)
中仙分室.....	0187-56-2325(直通)
協和分室.....	018-892-3694(直通)
南外分室.....	0187-74-3001(直通)
仙北分室.....	0187-63-3003(代表)
太田分室.....	0187-88-1115(直通)

申請内容	締切日	許可書交付日
農地の権利移動の許可(農地法第3条)	毎月20日頃	総会終了後1週間以内
農地転用の許可(農地法第4・5条)		総会終了後1週間以内 若しくは3週間以内
農用地利用集積計画に関する申請		総会終了後1週間以内
買受適格証明申請	随時受付	総会終了後1~2日後

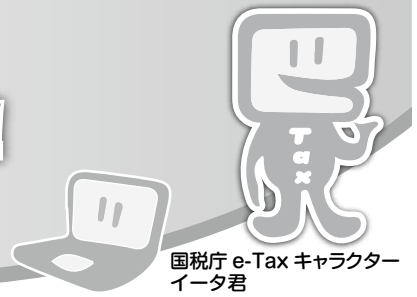
許可申請の締切日等

各種申請書の提出締切日と許可書の交付日は基本的に左記のとおりです。

農業経営者(個人)の皆さん

青色申告を始めましょう!

- ・農業所得者は記帳と帳簿書類の保存(5年又は7年間)が必要です。
- ・税制上の**特典**がある**青色申告**をお勧めします。



国税庁 e-Tax キャラクター
イータ君

特典①：青色申告特別控除が受けられる。



e-Tax
をおすすめ
します。

要件①	要件②	青色申告特別控除額
貸借対照表付きの青色申告 決算書と確定申告書を申告期 限までに提出した方	e-tax 申告、または、電子帳 簿保存を申請している方	最高 65万円
上記以外の青色申告者	書面申告かつ電子帳簿保存 申請をしない方	最高 55万円
		最高 10万円

※事前に税務署へ青色申告承認申請書の提出が必要です。
申請書類提出期限：令和2年分申告から申請する方は、令和2年4月16日まで
令和3年分申告から申請する方は、令和3年3月15日まで

特典②：家族給与(専従者給与)の経費算入が出来る。

- ・配偶者、子等(生計同一農業従事者)の給与賞与 ➔ **必要経費算入(支払金額内)**
※税務署に青色事業専従者給与に関する届出書を提出下さい。

特典③：赤字(純損失金額)の繰越が出来る。

- ・農業で生じた純損失金額(他所得金額との通算後の残金)
➔ **繰越可能(翌年度以降・最大3年間)**

色々な特典が
あります。

税制上の特典以外のメリットも!

メリット①：収入保険の加入が出来る。

- ・自然災害、盗難や運搬中の事故、
けがや病気で収穫ができない等様々な収入減少を補てん
※加入申請時に青色申告実績が必要、基準収入の80%を下回った場合に差額の90%を上限に補てんされます。
青色申告実績1年→80%、2年→85%、3年88%、4年90%※段階的に引き上げ

メリット②：農業者年金の保険料補助が受けられる。

- ・青色申告者かつ認定農業者・認定就農者
の方が農業者年金に加入 ➔ **月額補助10,000円(35歳未満)**
月額補助 6,000円(35歳以上)
要件：国民年金第1号被保険者、年間60日以上農業従事、農業所得900万円以下、39歳までに加入、月額保険料
20,000円。他にも補助を受けられる加入方法や通常加入がありますのでお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

- 青色申告：大曲税務署 個人課税部門(0187-62-2192)
- 収入保険：秋田県農業共済組合 仙北支所(0187-63-1066)
- 農業者年金：農業委員会事務局、各分室、最寄りのJA



e-Tax
便利だね!

東北復興。未来をつくり出す力は、東北にある！



大仙市 農業委員会だより【第十八号】

発行／大仙市農業委員会
〒019-1170
秋田県大仙市神宮寺字蓮沼16-13

編集／大仙市農業委員会広報専門委員会
TEL0187(72)4611
印刷(株)秋田精巧堂

○同大会では、「農地利用の最適化」、
「人・農地プランの実質化」、米対策、
TPP等の国内対策などについて、議
論が交わされ、引き続き取り組みを強
化することとなりました。

大仙市農業の発展に貢献 秋田県農業会議会長表彰を受賞



秋田県農業委員会大会（大館市・ほくしか鹿鳴ホール）
代表して受章する細谷会長

○昨年十一月に開催された「秋田県農業
委員会大会」で秋田県農業会議会
長表彰を受章された農業委員、農地
利用最適化推進委員をご紹介します。
・担い手への農地利用の集積・集約化、
違反転用の防止是正、遊休農地の発生
防止・解消など農業振興および農地利
用の最適化に尽力し、地域農業の健全
な発展に大きく貢献されました。



【永年勤続農業委員】
伊藤 又工門(南外)



【永年勤続農業委員】
泉 芳博(太田)



【永年勤続農業委員】
菅原 廣太郎(西仙北)



【永年勤続会長】
細谷 精悦(中仙)



【永年勤続農地利用最適化推進委員】
高橋 剛(太田)



【永年勤続農地利用最適化推進委員】
加藤 孝悦(協和)



【永年勤続農地利用最適化推進委員】
鈴木 清敏(中仙)



【永年勤続農業委員】
齋藤 久人(仙北)



広報専門委員会の方々

編集後記

この冬は暖冬で終わりましたが、
今後の異常気象を心配するところ
です。

農業の現状は、相変わらず担い
手不足、高齢化など農業を取り巻
く環境の厳しさは変わらない。中
小規模の家族農家に対する政策支
援が最も必要なのではないか。

いつか来るであろう明るい農村
を夢見て、春作業に汗を流す農民
が報われる農政になって欲しい。

広報委員 石山 礼蔵
(神岡地域)